

受託製造業の人手不足鮮明に

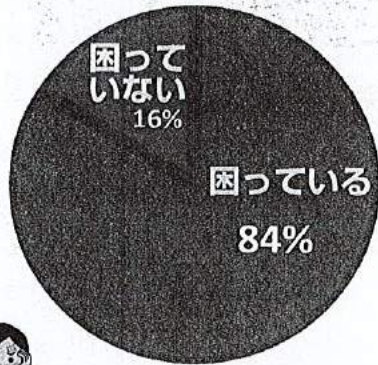
本紙調査 健食受託主要50社の8割以上「人手不足」

昨今の我が国全体を覆う労働力不足問題は、健康産業界でも深刻になりつつある。本紙編集部が5月に行った健食受託加工メーカー主要50社へのアンケート調査では、その8割超から工場の作業員や営業に至るまで「人手不足」問題を抱えていることがわかった。特に人口減少の著しい地方ではこの問題は深刻となりつつある。専門家の中にはこの機会に思い切った業務の効率化を目指すことを勧める声もある。また、この問題に対する取り組みを早い段階で行う企業も出てきた。これらも紹介する。

「産業界の成長阻害要因とならないか」懸念の声も 「作業の効率化」「外国人積極登用」など各社対応

受託製造業の労働力不足の問題が顕著になり始めたのは昨年あたりからである。5月に本紙編集部が行った最終製品受託加工メーカー主要50社へのアンケート調査では、84%の企業が人手不足問題を抱えていると答えた。受託メーカーは中小零細も含めると全国に多数存在するが、その多くが何らかの人手不足問題を抱えていると答えた。企業からの声としても、非正規雇用者が以前より

現在、工場・営業など
人手不足で困っていますか？



ヘルスライフ
ビジネス調査



企業からの意見

- 非正規雇用者（派遣社員、パートタイマー）が以前よりも集まらない
- 製造工場だけでなく、営業部隊の人手も不足している
- 地域の高齢化・過疎化の影響で若い人材が不足している
- 最低賃金の値上げなど人件費の高騰が負担になっている
- 外国人労働者を雇用することで対応、あるいは雇用を検討している

も集まらない、高齢化や地域の過疎化の影響をまともに受けて人材不足となっているなど多数ある。

また、企業経営を圧迫するケースも見られた。また、工場作業員だけでなく、営業や開発担当者も集まり難い状態にある。特に産業界では、20代・30代の経験層への需要が高い。工場新設・増設が相次ぐ中、製造キヤパから見ても、会社の売上げはさらに伸ばせる余地がありながら、窓口となる営業担当者の不足という問題のためにビジネスが成り立たないリスクさえ背負っている企業がある。

昨年6月にロイター通信が我が国の人手不足問題を報じた際、経産省関係者の話として、人手不足が特定の業種から幅広い分野に広がるようなら、生産や成長率に悪影響が出る可能性があるとしてコメントしている。事態は1年前より深刻化しつつあるのが現状だ。

多くの中小企業をサポートした実績のある桑畑道雄税理士（旭日税理士法人代表理事、税理士、北税理士会指導研修部長、ビジネスサクセスサ

健食の原料・OEM情報が一堂に！！

健食原料・OEM展 2019

出展企業募集中！

2019年4月9日(火)～10日(水) 東京国際フォーラム ホールE(1)

2018年(平成30年)
5月15日
(第683号)

- ヘルスライフビジネスの総合情報紙
- ## ヘルスライフビジネス
- 発行/神ヘルスビジネスマガジン社 発行人:大矢 均 編集人:花里 淳一
〒101-0021 東京都千代田区外神田6丁目5番3号 信楽ビル新外神田5F
TEL:03-3839-0751 FAX:03-3839-0753
http://www.health-mag.co.jp/ E-mail:info@health-mag.co.jp
- 毎月1日、15日発行
平成5年11月24日 第三種郵便物認可
年間購読料 ¥33,000+消費税
振替:00190-5-611380
- ニュース
 - 京都の適格消費者団体、アート社と和解…2
 - 「エクエル」ジュレタイプを発売/大塚製薬…3
 - プロボリスで認知機能効果…4
 - 解説
 - 台湾化粧品市場は4000億円の大台へ…8
 - 「セル源販売」薬機法事件で判決…9
 - 特集
 - 経営者執筆の健康書籍…10-11
 - 受託製造企業…16~22
 - 免疫…24~26

今号の主な内容